

①提出前

- ・得点に関する抗議を行う場合には必ず A4 の用紙にプリントアウトした抗議用紙を使用してください。
- ・「得点に関する抗議」の内、**太枠線内以外**の項目を記入して下さい。所属大学名・主将名・日付（抗議を提出する日付）・種目（60 発用では該当種目を丸で囲む）・射群・射座・射手氏名を記入してください。太枠線内、審査結果の得点・学連記入欄には何も記入しないでおいてください。
- ・「得点に関する抗議」の内、中央の枠内に抗議したいシリーズの得点または X の数を アシスト用紙等の結果に沿って 記入してください。
- ・最後に《注意》事項をもう一度よく読み、内容に問題がないことを確認してください。

注 1：用紙の形式に違反するものは一切受理しません。

注 2：記入の際には必ず黒または青のボールペンもしくは万年筆を用いてください。

注 3：学連では抗議の簡素化に伴い、各校に対し抗議の根拠の提示を義務付けることとしています。また持参する根拠となるアシスト用紙等の内容と抗議する得点が一致することを必ず確認してください。

注 4：内容にミスがあった場合には該当する部分二重線を引き、その隣（できれば右隣）に正しいものを記入し、訂正印として 主将印 を両者にかかるように押してください。

注 5：X の数について抗議する場合も、該当シリーズごとに記入してください。

②提出時

- ・記録発表後 10 分以内に審査室内の三色まで、抗議用紙 1 枚につき 5,000 円とともに提出してください。
- ・X の数について抗議する場合には、各校が持参したアシスト用紙等を学連側で一時預かるか、学連員が各校の持参してきた根拠となるアシスト用紙等をもとに X と判断されている箇所を抗議用紙に記入していきます。抗議用紙に記入後には内容に相違がないことを確認してから、確認サインのところに各校提出者の名前をフルネームで各校提出者が記入してください。
- ・講義用紙が受理された後も、提出者 1 名は学連員の指示に従って そのまま付近に待機 しておいてください。

注 6：三色の手に渡った時点で提出されたものとなります。その後の X の記入や確認サイン等における時間は含めません。ただし内容に問題があり再提出をしてもらう場合には提出されなかったこととみなし、記録発表後 10 分以内に再提出してもらうことになります。

注 7：確認サインは X の数について抗議しなかった場合には記入しません。

注 8：再提出に間に合わなかった場合には 5,000 円は返却されます。

注 9：抗議該当箇所の審査結果確認時には提出者に同伴してもらいます。ただし抗議が殺到し、時間がかかるような場合には後ほど呼び出しというかたちになることもあります。

③返却

- ・抗議された弾痕について、一ヶ所でも抗議の結果変更があった場合、もしくは該当する弾痕全てにゲージが用いられていた場合には 5,000 円は返却されます。
- ・抗議された弾痕のうち、ゲージが用いられていなかった弾痕全てについて再審の結果も変更がなかった場合、5,000 円は返却されません。

注 10：学連では抗議用紙の簡素化に伴いシリーズの合計に抗議した場合には該当する各 10 発の弾痕について、X の数に抗議した場合にはアシスト用紙等により X と判断されていた弾痕について再審査を行います。